

# 図書館だより

No.278 2015/2/26

都農町民図書館 都農町大字川北5448番地2  
開館時間 9:30~18:00  
【電話】25-3316 【携帯サイト】→  
【HP】http://lib.town.tsuno.miyazaki.jp  
ホームページからも本の予約ができます☆



大上敏男さんの作品を  
月替わりで展示しています。

現在展示中  
「倉庫(スペイン)」

## 3月の休館日

- ◆毎週火曜日
- ◆21日(土) 春分の日
- ◆31日(火) 年度末整理日



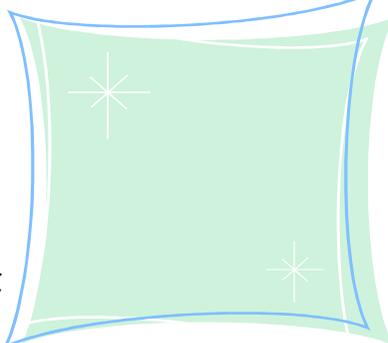
もうすぐ3月だというのに、春は足踏みを始めたかのような毎日です。図書館では、蔵書点検も終わり、展示物を春らしく暖かいものに変えました。また、特集コーナーでは、悲惨な運命に遭った後藤健二さんの著書などを紹介しています。この機会にぜひ読んでみて下さい。

### ◆蔵書点検作業が終わりました◆

長い間休館となり、利用者の皆様にはご不便をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

### ◆お手元に返却期限の過ぎた本はありませんか？◆

また、貸出手続きがされずに不明になっている本もありました。心当たりのある方は返却をお願いします。



## 手遊び・絵本の読み聞かせ実演と講演会のお知らせ

日時：3月22日(日) 午後1時30分~午後3時

会場：都農町民図書館 2階

講師：田部外美氏(読み聞かせボランティアグループととろ三人の会代表)

内容：①子どもと一緒に手遊び、絵本の読み聞かせ等の実演(30分程度)

②講演(1時間程度)

※申込みが必要です。

詳細は後日、週報等でお知らせします。



入場無料

子どもと一緒に  
参加できます

上映会 午後2時~ ※予約は要りません。無料です。

3/7(土)	おさるのジョージ	アニメ
3/14(土)	水戸黄門 第十部 四巻②	邦
3/28(土)	少林サッカー	洋
	出演：チャウシンチー ほか 少林拳を広めるため、サッカーをやることになったシン。かつての仲間たちとチームを組み宿敵チームに戦いを挑む! 前人未踏で空前絶後な超ド級サッカーエンタテインメント。	

ご寄贈ありがとうございます。

木版画「聖(II)」  
第55回国展作品  
作者：日高 邦男

寄贈者：藤本 淑子

## 館内特集

# 路上の4億人の子どもたち

ジャーナリストたちが世界で見た、紛争に巻き込まれたり、貧困に苦しんでいる人々。その姿を描いた本を集めました。

### 地を這う祈り

2010.10

物乞い、貧民窟、少女売春婦、薬物依存、障害者施設…。なぜ目を失い、どのような気持ちで路上に立ち、何を食べて生きているのか。世界最貧層のむきだしの姿を、衝撃的な写真とともに抉り出す。

石井 光太/著

### みんなのチャンス ぼくと路上の4億人の子どもたち

2014.10

貧しい国の子どもたちは、どんなふうな毎日を過ごしているんだろう? 「家」「働く」「仲間」などのテーマごとに、作家・石井光太が写した、路上に生きる子どもたちの実態を紹介する写真絵本。

石井 光太/著

### ルワンダの祈り 内戦を生きのびた家族の物語

2008.12

1994年、ルワンダで起こった未曾有の大虐殺。この悲劇の中で家族を失いながらも、国会議員として立ち上がったひとりの女性を中心に、ルワンダの現実を描くノンフィクション。

後藤 健二/著

### ランドセルは海を越えて

2013.4

アフガニスタンでわたしたちのランドセルはもう一度生き返る。内戦が続く、学校の運営がままならないアフガニスタンに、6年間大切に使ったランドセルを届ける運動を伝える、感動の写真絵本。見返しに写真あり。

内堀 タケシ/写真・文

### ぼくは戦場カメラマン

2012.2

戦争や災害が起こると、その国へ駆けつける。戦地で暮らす人々が何を考え、何に困っているのかを自分の目で確かめ、それをみんなに伝える。そんな戦場カメラマンという仕事について、渡部陽一が語る。東日本大震災にも触れる。渡部 陽一/作

# NEW 新着図書案内

直近1カ月購入・寄贈のうち、30冊をご紹介します。

宮崎県が舞台の書籍2冊「だれも知らない～みやざき子どもの貧困」「ここに学校があった-戦後五十年 統合・閉校の記録-」寄贈していただきました。

【日本の小説】	九年前の祈り
35歳になるシングルマザーのさなえは、幼い息子をつれて、海辺の小さな集落に戻ってきた。息子を持って余しながら、さなえが懐かしく思い出したのは、9年前の「みっちゃん姉」の言葉だった…。表題作など全4作を収録する。 小野 正嗣/著 <第152回 芥川賞>	

【日本の小説】	サラバ！ 上・下
1977年、歩は父の海外赴任先のイランで生まれた。イラン革命のあと、小学生になった彼は、エジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けていることも知らずに…。『きらら』連載に加筆し書籍化。 西 加奈子/著 <第152回 直木賞>	

【社会・時事】	新・戦争論
<b>僕らのインテリジェンスの磨き方</b> 領土・民族・資源紛争、金融危機、テロ、感染症…。地球は危険に満ちている。「イスラム国の正体」「分裂する中国」から「岐路に立つ日本」まで読み解き、サバイバルの時代を生き抜くためのインテリジェンスを伝授する。池上 彰/著、佐藤 優/著	

【社会・時事】	老いてさまよう
「太郎」という仮名のまま施設で暮らしていた男性の家族との再会、線路に迷い込み轢死した男性の家族にのしかかった巨額賠償請求…。「認知症のいま」をあぶり出した『毎日新聞』特別報道グループのキャンペーン報道を収録。毎日新聞特別報道グループ/編著 <新聞協会賞(2014年度)、菊池寛賞(2014年度)>	

絶唱	
【日本の小説】	湊 かなえ

賢者の愛	
【日本の小説】	山田 詠美

あの子が欲しい	
【日本の小説】	朝比奈 あすか

悲嘆の門 上・下	
【推理・ミステリー】	宮部 みゆき

月光のスティグマ	
【推理・ミステリー】	中山 七里

ビブリア古書堂の事件手帖 6	
【推理・ミステリー】	三上 延

ラスト・ワルツ	
【推理・ミステリー】	柳 広司

株価暴落	
【推理・ミステリー】	池井戸 潤

鼠、滝に打たれる	
【歴史・時代小説】	赤川 次郎

影踏み鬼	
【歴史・時代小説】	葉室 麟

起き姫	
【歴史・時代小説】	杉本 章子

久坂玄瑞	
【歴史・時代小説】	立石 優

千春の婚礼 (新・御宿かわせみ 5)	
【歴史・時代小説】	平岩 弓枝

たんぽぽ娘	
【外国の小説】	R.F.ヤング

とんでもない奴	
【エッセイ】	藤原 正彦

私の小さなたからもの	
【エッセイ】	石井 好子

歌に私は泣くだらう <第29回講談社エッセイ賞>	
【詩歌】	永田 和宏

トマ・ピケティの新・資本論	
【経済】	トマ・ピケティ

イスラム国の正体	
【社会・時事】	国枝 昌樹

だれも知らない～みやざき子どもの貧困	
【社会・時事】	宮崎日日新聞社「だれも知らない」取材班

ここに学校があった -戦後五十年 統合・閉校の記録-	
【郷土】	「ここに学校があった」編集委員会

クスリに殺されない47の心得	
【医学(一般)】	近藤 誠

おもかげ復元師	
【葬式・仏事・お墓】	笹原 留似子

人生はZOOっと楽しい！	
【名言・家訓】	水野 敬也、長沼 直樹

保育士おとーちゃんの「叱らなくていい子育て」	
【家庭教育】	須賀 義一

家事がしやすい部屋づくり	
【住まい・インテリア】	本多 さおり

できる限り皆さんのリクエストにお応えしたいと思いますので、お気軽に声をかけてください。また、要望についてはメールでも受け付けています。アドレス→ [tosyo@town.tsuno.miyazaki.jp](mailto:tosyo@town.tsuno.miyazaki.jp)